

「あなたの当たり前は、誰かの魅力かもしない…」

地元の良さ、再認識



大田原通信

大田原市移住・定住交流サロン通信

大田原に住んでいる私たちが「当たり前」と思っていること…。それが移住してきた人にとっては「魅力」に感じられています。この通信では、そんな大田原の魅力について、毎月1回お伝えしています。

いろんな「ご縁」をいただいて今がある

— (炭)金丸スミ製作所 —
野崎 孝彦さん

皆さんは目に見えない「ご縁」を感じますか？今回は、そんな「ご縁」が繋がって農家になり、先月、取材させていただいた阿久津憲人さんの麻のおがらを使って、麻炭(アサズミ)づくりに挑戦している「(炭)金丸スミ製作所」の野崎さんにお話を伺いました。

●農業との出会い。

野崎さんー「大田原出身で、もとは飲食店に就職したのですが、しばらくして農協に勤めました。そこでは肥料や農薬を売る部署にいて、農家さんからお話を聞いたりして。それが農業との出会いですね。」



年々減っていく麻農家さんのためにもできることがあれば…と麻炭をつくる野崎さん

●ターニングポイントとなった「オーガニック文化」との出会い。

野崎さんー「その後、一度日本の外に出てみたいという気持ちからカナダに行きました。初めてオーガニック文化(※)を知り、専門のスーパー オーガニックにこだわっている料理人さんにお会いして、自分の生き方を考えたというか…。今までの価値観で生きていたら何か違うなと。より自然に近い生き方をしたいなというのを考えた時、シンプルに農業をするのがいいのかなというのも漠然とありましたね。」

(※) オーガニック…一般的には「有機」という意味で用いられるが、人や動植物、微生物など全ての生命にとって、平穏かつ健全な自然環境・社会環境が実現するあり方のこと。



炭づくりの作業。ペール缶の中におがらを積め、薪を燃やしたドラム缶に入れて約2時間、ゆっくりと熱を入れていく。

野崎さんー「不思議なご縁で、今住んでいる家は、ある農家さんを訪ねた時に、偶然お会いした方に紹介してもらったんです。畑もその方のお父様に話を聞いて、そこから自分の新規就農の道が開けていきました。金丸という土地にはゆかりがありませんでしたが、自分の祖母方の兄弟と親戚だったという方がご近所にいてビックリしましたね。炭も、就農してある区切りが来た時、阿久津先輩と農家の友人がやってみないかと提案してくれて、やらせたいただくことになりました。」

●帰国後、東京へ。お店をはじめるも…。

野崎さんー「カナダで出会った方に誘われて、帰国した後、東京でラーメン屋を始めました。でも、1年半くらいしたら、東京の生活が合わなくなっちゃって。満員電車に乗るのとかストレスで。そんな時に、阿久津先輩に相談したら「こっちで農業やるか？」と。道を示していただいた感じです。」

●大田原でつながっていくご縁。そして炭づくりへ。

大田原に戻り、阿久津さんの元で農業の研修を受ける野崎さん。その後も多くのご縁で繋がっていく。

●ここまでこれたのは、周りの方の助けがあったから。

野崎さん「ここまで自分の気持ちだけで動いてきちゃったんですけど、いいタイミングですごい助けがあったんですよね。ここに何かあるよとか、家があるよとか。そういう周りの助けがあって、自分の夢が実現できた。

今、農業やる上で実感するのは、一人ではできないなということ。父や母、弟をはじめ、もともとの仲間や先輩だったり、ご近所の方だったり。今は同じ作物を育てている方がいらっしゃったりするんで、話を聞きに行ったり。とにかく周りの方がやさしい。そこに救われて頑張れたりするので、ここまでやってこれたんだと思います。



無施肥なのに丸々と育ったナス



(炭)金丸スミ製作所

麻炭

パウダーにして食事や飲み物に混ぜたり、パンやお菓子の生地に練りこんでも使えます。

麻炭は細かな孔（あな）がたくさんあり、優れた吸着効果を持つ。体内に摂り入れると免疫力の妨げになる体内の老廃物や化学物質などを吸着し、排出するデトックス効果があるそう。

ご興味がある方、ご購入を希望される方はコチラまで → 【(炭)金丸スミ製作所】
Tel : 070-2615-0266



育ちゃん農園

無農薬野菜



サラダでおいしいケール ジャガイモ

土壤の力を活性化させて育てるエルガー農法（ピロール農法）で栽培。この農法に出会ったのもご縁だという。どの野菜もエネルギーが詰まった味わい。ニンニクや銀杏なども育てている。

日々の生活に流されてしまうと、当たり前すぎて気づかないことってありますよね。今回、お話を伺って、自分自身も様々なご縁をいただいて今があるということを再認識。有難いことってたくさんあるんだなと、日々の生活に感謝が増えました。（白井）

おおたわら日曜あさいち

お知らせ

地元有志らが集まり、18年前から毎月第4日曜日に開催。おいしいモノ、野菜、クラフトなどが揃います！

日時：10月24日（日）8時～13時

場所：山の手鍼灸整骨院駐車場／大田原市山の手1-6-3

お問合せ：NPO法人ナチュラル／Tel : 0287-24-0999

※新型コロナウィルス感染症の状況により、延期させていただく場合がございます。

小学生ドラマ
学生の演劇も
→



出店者・出演者も募集中！



お持ちの空き家を

空き家バンク

で活用してみませんか？

「空き家バンク」は、所有している空き家の情報を登録していただき、利用したい方に情報提供する制度です。

詳しくは下記の担当課にご連絡ください。

建築住宅課 Tel : 0287-23-1916

お問合せ

大田原市の移住相談窓口
大田原市移住・定住交流サロン

大田原市役所 総合政策部 政策推進課
大田原市本町1-4-1 大田原市役所A別館2階
Tel : 0287-23-8794
Mail : salon@ohtawara-ijyu.jp

大田原の暮らし、地域情報など発信中！



掲載したい情報を寄せください！